

## 水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

開催日及び場所	平成24年1月27日(金) 本社会議室		
委員	波光 巖(大学教授) 矢橋晨吾(大学名誉教授) 西谷隆巨(大学名誉教授) 田中俊充(弁護士) 角田 茂(学校法人参事)		
審議対象期間	平成23年7月1日~平成23年9月30日		
抽出案件	総件数	5	件 (備考)
工事	一般競争	1	件
	公募型指名競争	0	件
	通常指名競争	0	件
	随意契約	1	件
建設コンサルタント	公募型プロポーザル・簡易公募型プロポーザル	0	件
	公募型指名競争入札・簡易公募型競争入札	0	件
	標準プロポーザル	0	件
	一般競争	1	件
	通常指名競争	1	件
	随意契約(競争性のある)	0	件
	随意契約(特命随意契約)	0	件
	補償契約	1	件
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答
	<b>1. 一般競争入札(工事)</b>		
	<b>【寺内ダム無停電電源設備工事】</b>		
	・電源切替盤に特別な部品を使っているか。	・電源切替盤は汎用の部品を組み立てて作ります。	
	・応札した全22者のうち1者以外は、予定価格よりもかなり低い価格で入札している。予定価格に問題があるのではないか。	・契約前に特定の業者と価格交渉をすることを防ぐ目的で、機器の標準価格の調査は第三者機関に委託し、市場価格の金額が見積として出てきます。落札した者は、特販するための製品を選んだため市場価格よりも安くできたと言っていますので、予定価格を算出したときに使用した機器の標準価格と落札者の価格は乖離があると解釈できます。	
	<b>2. 随意契約(工事)</b>		
	<b>【新宮ダム堤体漏水対策応急復旧工事】</b>		
	・漏水が発見される前のダムの状況はどうであったのか。ダムの定期点検はどの周期で行い、最近はいつ行ったのか。どこか異常は見つかっていなかったのか。	・目視点検は週1回、漏水量はダム堤体の中で自動計測しており異常はありませんでした。平成22年8月以降は漏水場所よりも水位が低く漏水しませんでした。23年5月の台風で急に水位が上がり漏水が発見されました。	

## 水資源機構 入札等監視委員会 審議概要

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度漏水調査をした会社と随意契約をしているが、漏水を見つけられなかった会社では技術力がないのでないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にじむような漏水は以前から確認しており、原因を特定するために昨年度末に調査ボウリングを行い確認していたところ、雨が降って漏水量が増えてきたものです。</li> </ul>
<b>3．一般競争入札（建設コンサルタント業務等）</b>		
<b>【水質予測モデル構築業務】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムの出来はどうやって判断するのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実測データがあるので、出来上がったプログラムを実行し、実測データの再現性を検討しチェックします。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何故三次元にする必要があったのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉛直二次元モデルでは、曝気循環設備の効果を再現できないためです。</li> </ul>	
<b>4．通常指名競争入札（建設コンサルタント業務等）</b>		
<b>【利根導水光ケーブル配線外設計業務】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指名業者のうち開札当日に立ち会ったのは何者か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札状況調書に示すとおり15者指名し、立ち会ったのが3者で残りは郵送です。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札状況調書に記されている立会人は機構職員か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。</li> </ul>	
<b>5．補償契約</b>		
<b>【土地売買に関する契約書】</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・相続が発生している補償案件では、あとから相続に関して異議を唱えられる場合があるので、念のため遺産分割協議書等の相続関係書類を添付するなどして、当該契約者が本件補償契約の契約当事者であることが確認できると良いのではないかとこの意見が付された。</li> </ul>		
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なし</li> </ul>

問い合わせ先

埼玉県さいたま市中央区新都心11番地2

ランド・アクシス・タワー内

電話 048-600-6500

水資源機構入札等監視委員会事務局

財務部契約課長

小島 隆（内線 2251）

技術管理室技術調査課長

長井 剛彦（内線 4631）

用地部補償業務課長

杉浦 正人（内線 2331）